

# 1年生学年だよ

メリハリ つながり チャレンジ

令和5(2023)年5月2日 第10号

吹田市立第二中学校第一学年

## 道徳「みんなちがっていいんだよ！」



「みんなちがっていいんだよ」というテーマの元、通級学級を担当されている先生による道徳の授業が行われました。

人によって、いろいろな違いがある。例えば好み。あるいは同じものを見ても、見え方が変わることもある。

今日の授業の目標

- ① いろいろな違いがあることを知ろう。
- ② 目に見えにくい「不便」について考えよう。
- ③ 私たちにできることは何か？考え、実行しよう。

どちらが好き？



どちらが 好き？

国語 数学



やっぱり人にはいろいろなちがいがあることがわかるよね。

そして、そんな違いの中で「目に見えにくい不便」を持った人がいる、ということについても考えてもらいました。

完璧な文とはいったのは存在しない。完璧な絶対的存在は知れぬ。偉大な学生の回答は僕に向かってくる。

完璧な文とはいったのは存在しない。完璧な絶対的存在は知れぬ。偉大な学生の回答は僕に向かってくる。

完璧な文とはいったのは存在しない。完璧な絶対的存在は知れぬ。偉大な学生の回答は僕に向かってくる。

例えば、文字の見え方がこんなような人が国語の授業で上手に音読ができなかったとき、「ちゃんと読みなさい！」って注意することが正しいことだと思いますか？

なんでしっかりやってくれないのかな？と他人に思うとき、自分の「当たり前」だけで考えるだけでなく、相手の「当たり前」が何かを考えてみると、相手のことをもっと理解できるかもしれない。



目に見えにくい不便に対して、私たちはどうしたらいいんだろう？

目に見えにくい不便には

- ① いろいろな得意・不得意をみんながもっているということを知りましょう。
- ② あたりまえと違っていても、他の人にはあたりまえでないこともあります。
- ③ 感じ方は人それぞれ違います。
- ④ 不得意なことは助けてあげましょう。
- ⑤ あたたく見守ることも助けになります。
- ⑥ 言葉の使い方に気をつけましょう。
- ⑦ 思い込み(イメージやうわさ)を避けましょう。

これから人とかがかわるときの考え方の参考にしてほしい

ひとりひとり 顔がちがっているように、ひとりにひとつずつ 自分だけのやり方がある。きみにはきみの すばらしさがある。

### みんなの学び

同じものを見ている人も人によって見え方がちがうのは良いと思います。私は人がまちがった事があるから、せめるんじゃなく、「おいしい」とか声かけとかも大事だと思います。

人と人のちがいを認められる人になりたいと思いました。そのために、まずは自分の長所短所、など自分を知り、そこがみんなの事を知って、大きなカラフルな輪を創ってみたいです。

ひとりひとりの個性があって同じ所もあるけど、とんどこが違ってたからひとりひとりの個性を大切にする集団をつくりたいと思った

人はみんな一人一人ちがっていて、一人一人の限界があるから、それを他の人が神いあていければいいんじゃないかと思った。

### 「みんなちがっていいんだよ」

もしかしたら、小学生の時から、何度も聞いた言葉かもしれない。

人にはそれぞれちがいがある。それは、今日の授業でもよくわかったよね。

言葉は知っていても、そのちがいを認めるのは、なかなか難しいことです。

例えば鬼滅の刃が好きで、呪術廻戦が好きで、クラスに20人ずついたら、自分が好きなものがどっちかって、言いやすい。

でも、クラスの39人が鬼滅の刃が好きで、1人だけ呪術廻戦が好きだったら…どう？

「こっちが好きなのが当たり前やん！」って言われちゃいそう。

人とのちがいを考えるとき、多数派(マジョリティ)が勝ってしまって、少数派(マイノリティ)に目を向けられなくなってしまうことがよくあります。

「みんなちがっていいんだよ」多数派にいるときに、少数派に目を向けてこの言葉が使えるかな？

困ったときに「助けてください」と言うのは恥ずかしいことじゃない。隠したりごまかしたりする方がしんどいことだよ、という先生の言葉が授業の中でありました。

誰もが安心できるクラスや学年を作っていくために、今日の学びを活かしてほしい。

あなたには何が出来る？ みんなの力に期待しています。